

日程 第1戦:3月3日 第2戦:4月7日 第3戦:5月5日 第4戦:6月2日
第5戦:7月7日 第6戦:9月1日 第7戦:10月6日 第8戦:11月3日 特別戦:12月1日

基本的にレース開催日は第1日曜日とします。

特別戦においてもシリーズポイントを与え、レース後に表彰式を行います。

レース当日朝の練習走行はしないで下さい。

予選1ラウンドのウォームアップ走行時間を若干長く設定します。

特別戦の参加受付は、事前申し込みとなります。参加受付については一ヶ月前にお知らせします。

特別戦については、天候その他の理由により日程変更する場合がございます。

主催 株無限精機 TEL: 047-430-1663

場所 フタババギートラクト (千葉県市原市高田)

受付 レース当日 7:30~8:15まで参加申し込みの受付を行います。
参加費はトラクト会員:¥2,000 非会員:¥3,000です(会員の方は会員証を提示下さい)。
9:00 スポーツマンクラス予選1ラウンド開始 順次進行します。
特別戦は事前申し込みとなりますので注意して下さい(当日参加申し込みは受付ません)。
一部参加申し込み・タイムスケジュール等の異なるレースもありますが、その場合は事前に発表いたします。

クラス クラス分けについては、次の3クラスとします。
スポーツマンクラス、インターミディークラス、オープンクラス
レース成績が良い選手及び他カテゴリーでのレース実績のある選手については主催者の判断で受付クラスを変更する場合がありますので予めご了承下さい。各クラスにおいて原則として単独で行います。
受付が終了した時点で参加総数17名以下の場合もしくは各クラス5名以下の場合他クラスと混走とします。
(特別戦についてはスポーツマンクラスとインターミディークラスは混走とします)
各クラス競技進行は参加者数・日没時間・天候等その他の理由により変更する場合があります。
参加総数が多い場合には混走となることがあります。

競技 予選は5分間の周回レースを通常3ラウンド行います(参加人数により変更する場合あり)。
予選はポイント制で、予選3回以上成立の場合はベスト2ラウンドのポイント合計により決勝組み合わせをする。
予選2回以下の場合はベスト1ラウンドのポイントにより決勝組み合わせをする。
予選ポイント他詳細については4ページ参照のこと。
予選組み合わせにおいて2クラス合わせて9組以上の場合、予選は2ラウンドまでとする。
予選決勝通して最大12台走行で競技する場合があります。
決勝レースは各メイン3名勝ち上がり方式の全員決勝で行う。
決勝レース時間はAメイン30分でBメイン以下は15分とする。
決勝レース時間は参加人数の増減・日没時間等により変更の場合があります。

ポイント シリーズポイントは各クラス毎に与えられます(シリーズポイント表を参照して下さい)。
スポーツマンクラス、インターミディークラスのシリーズポイントは統一されたポイントが与えられます。
(インターミディークラスの最下位の次のポイントがスポーツマンクラスの優勝者に与えられます。以下同様にポイントが与えられます)
スポーツマンクラスの優勝者にはトロフィーが授与され、次戦参加よりインターミディークラスに昇格していただきます。
インターミディークラスとオープンクラスでTQを獲得した選手には、5ポイントが与えられます。予選のみの場合TQポイントは与えません。
全戦参加の場合は、皆勤10ポイントが与えられます。
特別戦の優勝者には、ボーナス10ポイントが与えられます。
有効ポイントは高ポイント7戦のポイント合計とし、2戦カットする(中止レースが無い場合)。
レース中止により7戦以下の場合は、レース開催回数マイナス1戦のポイント合計により表彰する。
TQポイントは全て有効とします(カットの対象にはならない)。
予選及び決勝レースのいずれかで出走が確認できた選手は参加者とみなし、ポイントが与えられます。
シリーズポイントが同ポイントの場合は、最後のレースの決勝結果が上位の者が上位とします。

表彰 表彰はシリーズランキング順に賞品を贈呈します。
スポーツマンクラス、インターミディークラスにおいて全戦参加した選手には皆勤賞として記念品を贈呈します。

競技規則 以下に示す1/8オフロード無限カップ2013レースレギュレーション参照のこと。
オフロード無限カップにて使用できるタイヤは主催者が指示したものを使用すること。

1/8 オフロード無限カップ2013 レースレギュレーション

車両規定

特別規定を除き基本的にJMRC A 1/8 スケール エンジンオフロードカールールに順ずる。

タイヤ規定

使用できるタイヤは以下のプロライン製オフロードタイヤ3種類とする。

インサイドジョブ、ブロッケード、ホールショット（コンパウンドについては制限しません）。

スリックタイヤ使用の場合は上記3種類のタイヤを加工したものに限り使用できる。

5、6、7、9月のレースにおいてコースが著しく乾燥している場合はブロッケードのみのコントロールタイヤの場合がございます。

なるべく早くの発表を心掛けますが、当日前発表になる場合がございますので事前に準備をお願いします。

シリーズ中においてコントロールタイヤの追加変更がある場合もございます。

競技規定

- A 予選は5分間の周回レースとし、計測時間は計測開始より6分30秒迄とする。
先頭車両が1周計測後にスタートした車両の一周目のタイムは、先頭車両とのタイム差が加算されます。
- B マイトランスポンダーの不具合等で適正に計測しない場合はリタイヤとなる。点検して主催者の指示に従うこと。
- C 操縦台の立ち位置とピットスペースの位置は、予選1ラウンドと決勝はゼッケン順に優先権があるものとします。
2ラウンド目からは前ラウンドのタイム順に優先権があるものとします。
- D コースゼッケンシールは3ヶ所判り易い位置に貼ること(ゼッケンシールの加工は禁止)。
- E 予選・決勝レースにおいて、助手は原則として1名とする。主催者が認めた場合はこの限りではない。
- F オフィシャルの判断したフライングやコースカットなどの違反はペナルティーの対象となる。
- G オフィシャルが判断したマナー無視の追い越し、追突、進路妨害はペナルティーの対象となる。
- H レース中の給油他作業はピットエリア以外では、行ってはいけない(ピットロード上での作業はペナルティーの対象となる)。
- I ペナルティーはピットイン・ストップ&ゴー若しくはゴールタイムに10秒加算となり、警告無視等の悪質な違反は失格となる。
- J スタートが遅れた場合は、ピットロードから最後尾スタートすること。
- K 決勝レースのAメインに限り、スタートデレイを1回(10分間)認めます。デレイした車両は最後尾よりスタートすること。
- L マフラーが脱落した場合は、オフィシャルの指示に従い、速やかにピットインして修理すること。
- M コース内での修理及び、作業は行ってはならない。

コースマーシャル

- A 自分のレースが終わり次第、次のレースのコースマーシャルをすること。
- B 予選のコースマーシャルはゼッケンナンバー毎に指示した位置に付くこと。
- C 決勝レースのコースマーシャルは任意で指示した位置に付くこと。
- D コースマーシャルは代理でも認められる。
- E コースマーシャルの義務を怠った選手はペナルティーの対象となる(最速タイム無効や失格の場合もありえる)。
- F 安全に充分気をつけること(怪我や事故など主催者側では責任をもてません)。
- G コースマーシャルは集中して速やかな作業を行うこと。

電波

- A 使用出来る周波数は以下の通りです(以下の電波以外は使用不可)。
27MHz (01・02・03・04・05・06・07・08・09・10・11・12)
40MHz (61・63・65・67・69・71・73・75)
2.4GHz (日本国内仕様のみ使用できる)
決勝レース及び各メイン上位3名の勝ち上がりの際、2.4GHz以外の場合はクリスタル交換する場合がありますので予備クリスタルを各自用意して下さい。
- B スタート前の電波トラブルの申告は受け付けますが、スタート後の申告は受付しません。

再レース

- A コース損傷及び計測機等の不調により正確な計測が出来なかった場合。
- B 予選で同一ラウンド中著しくコンディションが変わった場合。
- C メインレース途中での中止の場合、主催者が順位を確認できる走行時間がレース時間の半分以上であれば、その順位をもってレース成立とする。 半分以下の場合再レースを検討するが、再レースが行えない場合は先頭車両が1周以上計測していれば、その順位をもって決定する。確認できない順位は予選順位とする。
- D その他の理由により主催者が認めた場合。

成績

- A 決勝において、そのメインの中で周回数走行時間の順で決定する。
総合成績はAメインの順位、次いでBメインの順位以下同様に決定する。
(2ブロック制の場合A-1.B-1.A-2.B-2.以下順ずる)
- B 決勝レース中止の場合は予選順位を最終成績とする。ただし、終了したメインについては有効とする。
- C 未計測車の順位は予選順とする。

事故等の処置について

怪我・事故・盗難等については、主催者側は一切責任をもてません。

各自の保険で補って下さい(ラジコン保険は、販売店で、加入できます)。

決勝レース組み合わせ
スポーツマンクラス

参加人数	Aメイン	Bメイン	Cメイン	Dメイン	Eメイン
6~10	6~10				
11	11				
12	12				
13	6	7			
14	7	7			
15	7	8			
16	7	9			
17	7	10			
18	8	10			
19	8	11			
20	9	11			
21	9	12			
22	7	7	8		
23	7	7	9		
24	7	7	10		
25	8	7	10		
26	8	8	10		
27	8	8	11		
28	9	8	11		
29	9	9	11		
30	9	9	12		
31	7	7	7	10	
32	8	7	7	10	
33	8	8	7	10	
34	8	8	8	10	
35	8	8	8	11	
36	9	8	8	11	
37	9	9	8	11	
38	9	9	9	11	
39	9	9	9	12	
40	8	8	7	7	10

オープンクラス、インターミディークラス

参加人数	Aメイン	Bメイン	Cメイン	Dメイン	Eメイン
6~12	6~12				
13	6	7			
14	7	7			
15	8	7			
16	9	7			
17	9	8			
18	9	9			
19	9	10			
20	9	11			
21	9	12			
22	9	6	7		
23	9	7	7		
24	9	7	8		
25	9	7	9		
26	9	7	10		
27	9	8	10		
28	9	9	10		
29	9	9	11		
30	9	9	12		
31	9	7	7	8	
32	9	7	7	9	
33	9	7	7	10	
34	9	8	7	10	
35	9	9	7	10	
36	9	9	8	10	
37	9	9	8	11	
38	9	9	9	11	
39	9	9	9	12	
40	9	7	7	7	10

参加人数により決勝レースのコースマーシャルが不足する場合があります。
 その場合スポーツマンクラスの予選上位者よりコースマーシャルのお手伝いをしていただきます。
 またオープンクラスBメインにおいては、勝ち上がり選手もコースマーシャルとなる場合があります。

予選ポイント

各ラウンド毎に競技者は、そのラップとタイムによってポイントを獲得する。

最高の成績をあげた1位の競技者へ与えられる獲得ポイントは、参加競技者数に5ポイントを加えた数とする。

2位の競技者は1位のポイント-2ポイントとする。

3位の競技者は2位のポイント-1ポイントとし、以下は順位毎に-1ポイント減らしていく。

ただしスタート出来なかった場合はポイントは与えられません。

各予選ラウンドにおいて、同タイムが生じた場合は同じポイントを与え、次の競技者は同じポイントの競技者数を引いたポイントを与える。

同タイムが生じた場合のポイントは、例として以下の様になります。

20名参加で同タイム2名(3位)が生じた場合：

1位	25ポイント
2位	23ポイント
3位	22ポイント
3位	22ポイント
5位	20ポイント
6位	19ポイント
7位	18ポイント
8位	17ポイント
⋮	⋮
18位	7ポイント
19位	6ポイント
20位	5ポイント

予選全ラウンドが終了し、有効予選ポイントを集計して同ポイントの場合は、以下の結果に従い予選順位を決定します。

1. 次のポイント 2. ベストタイム 3. セカンドタイム 4. サードタイム 5. 主催者の判断で決めます。

シリーズポイント表

順位	順位	順位	順位	順位					
1	100P	11	60P	21	40P	31	20P	41	1P
2	90P	12	58P	22	38P	32	18P	以下全て1P	
3	85P	13	56P	23	36P	33	16P		
4	81P	14	54P	24	34P	34	14P		
5	78P	15	52P	25	32P	35	12P		
6	75P	16	50P	26	30P	36	10P		
7	72P	17	48P	27	28P	37	8P		
8	69P	18	46P	28	26P	38	6P		
9	66P	19	44P	29	24P	39	4P		
10	63P	20	42P	30	22P	40	2P		

上記事項全てにおいては主催者の判断で変更する場合があります。